

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-07-28

甲第三十号

(発行年 / Year)

1910



甲第三十號

明治二十八年四月十日配付

第二款 契約ノ效力

第五百三十一條 雙務契約當事者ノ一方ハ相手方カ其債務ノ履行ヲ提供スルマテハ自己ノ債務ノ履行ヲ拒ムコトヲ得但相手方ノ債務カ辨濟期ニ在ラサルトキハ此限ニ在ラス

(參照)取四七三項、四項、七四一〇九一項、佛一六一二一六一三、

一六五一澳一〇五二、爾一五一四一五一五五〇伊一四

六九一五〇八瑞債務法九五九六、モンテチゴロ五三八四一

四六六一四六七一五〇〇二項、白草一六六〇一六九七獨一

章三六二乃至三六七同二章二七一乃至二七三普一節五章

二七一、索八五九印契約法五一乃至五五

第五百三十二條 特定物ニ關スル物權ノ移轉ヲ目的トス

ル雙務契約ニ於テ其物カ債務者ノ責ニ歸スヘカラサル事由ニ因リテ滅失又ハ毀損シタルトキハ其滅失又ハ毀損ハ債權者ノ負擔ニ歸ス

不特定物ニ關スル契約ニ付テハ其物カ第三百九十九條
第二項ノ規定ニ依リテ指定セラレタル時ヨリ前項ノ規
定ヲ適用ス

(参照)一三五四一、財三三五三、三六四一九四二〇、商三二〇、
佛一一三八澳一〇四八一〇四九一〇五一〇六四二四四
七關一二七三伊一一二五瑞債務法二〇四、モンテネグロ六
二四、白草一〇九二、編一章三六八、同二章二七四、二七五

第五百三十三條 前條ニ掲ケタル場合ノ外當事者雙方ノ
責ニ歸スヘカヲサレ事由ニ因リテ債務ヲ履行スルコト
能ハサルニ至リタルトキハ債務者ハ反對給付ニ付キ權
利ヲ有セス

債權者ノ責ニ歸スヘキ事由ニ因リテ履行ヲ爲スコト能
ハサルニ至リタルトキハ債務者ハ反對給付ヲ受クル權
利ヲ失ハス但自己ノ債務ヲ免カレタルニ因リテ利益ヲ
得タルトキハ之ヲ債權者ニ償還スルコトヲ要ス

(参照)財五四二澳一四四七瑞債務法一四五二項、モンテネグ

〇六二四編一章三六八同二章二七四二七五

第五百三十四條 契約ニ依リテ當事者ノ一方カ第三者ニ
對シテ或給付ヲ爲スヘキコトヲ約シタルトキハ其第三
者ハ債務者ニ對シテ直接ニ其給付ヲ請求スル權利ヲ有
ス

前項ノ場合ニ於テ第三者ノ權利ハ其第三者カ債務者ニ
對シテ契約ノ利益ヲ享受スル意思ヲ表示シタル時ニ發
生ス

(参照)三九七財三二三佛一一一九一一一澳八八一瑞債務
法一二八白草一〇六九獨一章四一二四一三四一五同二章
二八〇乃至二八三二八五二八七普一部五章七四乃至七七
索八五三乃至八五六

第五百三十五條 前條ノ規定ニ依リテ第三者ノ權利カ發
生シタル後ハ當事者ハ之ヲ變更又ハ廢棄スルコトヲ得
ス

(参照)財三二五佛一一二一瑞債務法一二八二項、白草一〇六
九獨一章四一四同二章二八〇二項、三二八三二項、普一部五章

七四乃至七七、第八五三乃至八五六
第五百三十六條 前二條ニ掲ケタル契約ニ基因スル抗辯

ハ債務者之ヲ以テ第三者ニ對抗スルコトヲ得

(參照)獨一章四一六同二章二八六

第五百三十七條 本款ノ規定ハ別段ノ定アル場合ニハ之

ヲ適用セス

(參照)附三三五一項瑞債務法二〇四一二八二項モンテ子グ

ロ五三八獨一章三六二、三六四、四一二乃至四一四、四一六同

二章二七一、一項二八〇、二項乃至二八三、甲契約法五二



甲第三十一號

明治二十八年四月十九日配付

第三款 契約ノ解除

第五百三十八條 契約又ハ法律ノ規定ニ依リ當事者ノ一

方カ解除權ヲ有スルトキハ其解除ハ相手方ニ對スル意

思表示ニ依リテ之ヲ爲ス

前項ノ意思表示ハ之ヲ取消スコトヲ得ス

(參照)附四二一二項四二二五六一取八一佛一二三四一一八

四一六五六附一三〇二伊一二三六一一六五三項瑞債務法

一二二二獨一章四二六同二章三〇〇

第五百三十九條 當事者ノ一方カ其債務ヲ履行セザルト

キハ相手方ハ相當ノ期間ヲ定メテ其履行ヲ催告シ若シ

其期間内ニ履行ナキトキハ契約ノ解除ヲ爲スコトヲ得

(參照)附四二一取八一、商三二三、五四五佛一一八四一六五四

乃至一六五七、澳九一九九二〇、附一三〇二、一一五一六一、五五

三、一五五四伊一一六五、葡七〇九一五八五瑞債務法一二二

モンテ子グロ五四八、西一一二四、白草一一八一、獨一章四三